

イチゴ‘佐賀2号’の促成栽培における生育, 収量

豆田和浩・浦田丈一・大串和義・田中龍臣・松尾孝則¹⁾(佐賀県農業試験研究センター・¹⁾佐賀県農林部)

Kazuhiro MAMEDA, Jouichi URATA, Kazuyoshi OOGUSHI, Tatsuomi TANAKA and Takanori MATHUO :

Growth and yield of strawberry cultivar ‘Saga No. 2’ in forcing culture

佐賀県において育成されたイチゴ新品種‘佐賀2号’は、現在品種登録申請中である。この品種は、現在の主要品種である‘とよのか’より果実の形状に優れ、生産性が高いものとして育成され、その育成経過は森ら(1997年)によって報告された。

ここでは、促成栽培における‘佐賀2号’の生育, 収量特性について報告する。

1. 材料および方法

1994年から4年間, ‘佐賀2号’について, 対照品種‘さちのか’‘とよのか’を用い, 促成栽培で, 生育・収量等の比較を行った。採苗は, 5月中旬～6月中旬, 鉢受け法によって10.5～12cm黒ポリポットに行い, 9月17日前後(1997年の‘佐賀2号’は9月10日)に定植した。マルチングは10月上旬～中旬に黒ポリマルチで行い, 11月中旬から加温(設定温度5℃)および電照(日長延長)し, 4月末まで栽培した。栽植様式は畦幅120cm, 株間23cm, 2条内成り(725株/a)とし, 施肥量は, 1994, 95年度は, 基肥N1.5, P₂O₅2.5 K₂O1.2kg/aを施肥し, 適宜液肥で追肥した。また, 1996, 97年度は, 緩効性被覆肥料を用い, 基肥N2.5 P₂O₅3.4 K₂O2.3kg/aの基肥主体の施肥とした。

2. 結果および考察

1) 1997年度の花芽分化の調査では, 9月8日時点で‘さちのか’が全部未分化, ‘とよのか’が肥厚初期程度であったのに対して, ‘佐賀2号’では, 肥厚後期や2

分期も見られ, 花芽分化が早かった。

定植時期と頂花房の出蕾について, 1996年度では‘佐賀2号’は9月9日に定植しても出蕾揃い率は100%であったが, ‘とよのか’では80%であった。また, ‘佐賀2号’の出蕾日も‘とよのか’より3～5日早かった。

従って, 普通ポット育苗の作型では9月10日頃が花芽分化期であると推察された。

2) 定植後の生育について, 過去4年間の調査では‘佐賀2号’の頂花房の出蕾は, ‘さちのか’より約1週間, ‘とよのか’より5日程度早く, 揃いも良かった。開花, 収穫開始もそれに従い早かった。花数は11～15花で他2品種より少なかった。第1次腋花房について, ‘佐賀2号’では, 花房間葉数が4枚程度と少なく, 出蕾が11月20日前後と早く, 揃いもほぼ90%以上で安定していた。芽数が少なく, 株当たりの花数は少なかった(第1表)。

また, 1997年度の結果から, 4月末で‘佐賀2号’は第4次腋花房の収穫となり, ‘さちのか’や‘とよのか’より著しく早く, 第2次腋花房以降も花房の出蕾時期が早く, 連続性が高かった(第2表)。

3) 収量は, ‘佐賀2号’が‘さちのか’や‘とよのか’より多く, 商品果率95%以上, 上物率80%程度, 商品1果重も重い傾向にあり, 商品性に優れ, 生産性の高い品種であることが明らかとなった(第3表)。

第1表 頂花房と第1次腋花房の生育

品種名	頂花房						第1次腋花房						
	出葉数	出蕾日	出蕾揃い率	開花日	収穫開始日	花数	花房間葉数	出蕾日	出蕾揃い率	開花日	収穫開始日	芽数	花数
	(枚)	(月/日)	(%)	(月/日)	(月/日)		(枚)	(月/日)	(%)	(月/日)	(月/日)		
佐賀2号	4.2	10/18	100	11/1	12/4	13.5	4.0	11/19	95	12/7	2/1	1.3	19.6
さちのか	4.9	10/25	84	11/9	12/20	21.6	5.8	12/12	76	1/5	2/23	1.9	26.3
とよのか	4.9	10/23	93	11/7	12/8	18.8	5.0	12/8	71	12/28	2/12	1.4	25.2

注) 1994～97年度, 平均値

第2表 各花房の収穫開始期 (1997年度)

品種名	頂花房	腋花房			
		第1次	第2次	第3次	第4次
佐賀2号	11/29	1/20	2/28	4/8	4/27
さちのか	12/17	2/15	4/15	—	—
とよのか	12/9	2/5	3/29	4/23	—

第3表 収量 (1994～97年度平均値)

品種名	商品果収量 ^{a)}		総収量 ^{b)}		商品果率	上物率	商品 a 当たり	
	個数	重量	個数	重量			1果重	商品果収量
		(g)		(g)	(%)	(%)	(g)	(kg)
佐賀2号	462	8,357	481	8,520	97.0	79.0	18.1	605.9
さちのか	409	7,006	487	7,472	89.9	58.0	17.2	507.9
とよのか	415	7,186	483	7,633	91.3	60.9	17.4	521.0

注) a) 商品果収量=上物(秀品)収量+中物(優品)収量, 10株当たり

b) 総収量=商品果収量+下物(屑果他)収量, 10株当たり